

卒業研究演習・卒業論文スケジュール表

春期履修例			
	教員	履修者	卒業論文提出までの全体の流れ
	10月下旬までにシラバス記入完了。		各指導教員別の卒研・卒論のシラバス・指導方法等記入完了。
	11月	学生は指導を受けたい教員の教室に仮登録を行なって入室。	11月中旬から学生にシラバスにて指導方法・指導スケジュール(教員別)を開示。教員は学生からの問い合わせや相談に対応する。指導定員を設ける場合はその旨明示する。
	12月		
	1月	申請書提出	履修希望者は1月第2週から2月末日までに「卒業研究演習・卒業論文担当指導教員申請書」によるテーマ申請、希望する担当指導教員の申請をおこなう。
	2月		
	3月		3月中旬に担当指導教員の調整連絡会議を開催。主査1名・副査(2名)をこの会議で決定する。
卒業研究演習としての指導(授業)期間	4月	配信授業にて指導形態・面接の有無などスケジュールを説明。指導開始	指導開始。期開始第2週の土曜、日曜に各指導教員別の配信授業を行なう。授業では各担当教員が指導方法と卒業論文提出までの指導スケジュールを伝える
	5月		
	6月		7月中旬までに卒業論文仮題目提出。
	7月	各教員別に、面接指導やウェブ上での指導をおこなう。(8月下旬に中間成果報告を評価し、9月初旬に評価を事務局に提出)	8月末日、中間成果報告提出。受講者は指導教員に中間成果報告を行なう。
	8月		8月末日、中間成果報告提出
	9月		
	10月		10月下旬、論文題目申請
	11月		
卒業論文の指導(授業)期間	12月		
	1月	1月下旬、卒業論文可否判定会議開催	1月中旬、論文提出。
	2月	主査は審査報告書を事務局に提出する。教授会において報告	
	3月		
	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
8月			